



INTERNATIONAL FEDERATION OF ORGANIC AGRICULTURE MOVEMENTS

親愛なる IFOAM の友人の皆様へ（ご寄付のお願い）

いまだかつて、力強く結ばれた有機農業運動がこれほど重要であったときはありません。私たちは、環境保全、食糧安全保障、社会正義、そして健康などのグローバルな挑戦に対する革新的な解決のために重要な時期を迎えています。有機農業は、これらの解決のための必要不可欠な要素です。世界中の、あらゆる面で有機的な生産に関わる利害関係者を代表して、IFOAM にはさらに持続可能な未来において果たすべき重要な役割があります。そして、私たちは皆様の支援を必要としています。

私たちは、これから数年間の有機農業のための課題に対応するために、またその機会を得るために、本日ご寄付をいただきたくこの手紙を書いています。皆様のご支援は、私たちの課題の達成に必要不可欠です。

昨年 FAO（国連食糧農業機関）は、有機農業をこれまでの農業に基づく農業に対する重要で著しく効果的な代替案であると認めました。各国で増えている有機農業の導入は、貧困との闘い、食糧安全保障の改善、環境破壊の減少、そして生物多様性の保護に役立っています。また、化石燃料への依存を減らすことで地球規模の気候変動に貢献できます。さらにはわずか2～3年先の2012年までに、世界のオーガニック市場が700億ドルに達するだろうという評価が、有機農業が経済的に有望であることを物語っています。

IFOAM は 1972 年から、このグローバルな有機農業の発展を成功のうちにリードしてきました。現在私たちは、世界 111 カ国 770 団体の小規模農家や認証団体から国際企業によって構成されるメンバーの皆様のために働いています。IFOAM は、私たちのメンバーが有機農業運動の価値と原理に対する深い関わり合いを共有していることを誇りに思っています。メンバーの皆様からの支援により、IFOAM はオーガニック貿易を可能にすること、オーガニックの信頼性を保護すること、有益な資源や情報の提供、ハイレベルなイベントや会議を通じてコミュニティの質を高めること、そしてこれらの目的を達成するために、未来のビジョンと実施可能なステップを作り出すための支援などに取り組んできました。

私たちは、皆様のご支援によりご提供することができたサービスとリーダーシップの範囲をご紹介するために「2007 年 IFOAM の業績と重要事項」の概要を添付しました。さらにやらなければならないことは、まだまだたくさんあります。有機農業は、世界におけるすべての農業と食品生産のほんの一部に留まっています。有機農業運動は今後数年間、信頼性と共に成長し続けることができます。そして IFOAM の目標は、すべてのメンバーの皆様からのご支援によって実現される戦略的で、責任ある、そして思慮深いオーガニックムーブメントの成長です。

IFOAM Head Office
Charles-de-Gaulle-Str. 5
53113 Bonn
Germany

Phone: +49 - 228 - 92650-10
Fax: +49 - 228 - 92650-99

headoffice@ifoam.org
www.ifoam.org

2008年の私たちの目標は、野心的ではありますが達成可能なものです。そのうちのいくつかをご紹介します。

- ・オーガニックムーブメントに関わるすべてのセクターからの新しいメンバーの追加
- ・ダイナミックで成果の多いオーガニック世界会議（2008年6月に開催）を作り出すこと
- ・メンバーがIFOAMの未来を決定する機会をもてるような参加型の総会を先導すること
- ・積極的なメンバーと代表者による2008年FAO（国連農業食糧機構）地域会議への参加
- ・コーデックス（国際食品）規格のオーガニックガイドライン見直しのための根回し

IFOAMの会員制の成長は、IFOAMの使命と未来への大切な要素です。この目標は、2005年の投票でメンバーの皆様から委任されたものです。そして、それぞれの新しいメンバーの皆様のご参加が、IFOAMがすべての私たちのメンバー国と世界の有機農業を代表してより大きな影響力を行使することを可能にすると理解しています。メンバーの皆様は、IFOAMの方向性を決定し、「有機農業の原理」のような政策と規範の策定に直接影響を及ぼします。また、地域や国レベルの力強いネットワークを作り出し、最終的には私たちの組織の経済的な安定性に貢献しています。

世界中で、IFOAMのメンバーは、健康的で持続可能な未来を促進するために共に働いています。彼らの努力は、この多様なムーブメントを支援し、つなぎ、先導するというIFOAMの使命によって強化されています。IFOAMへの加入を通じて、メンバーの皆様はよく知られている出版物（エコロジーと農業）や、国際会議における大幅な（参加費の）割引、そしてネットワーキングの可能性を広げるといった必須の資源を得ることができます。さらに、IFOAMはメンバーの皆様を代表して、国際交渉の場で積極的にロビー活動とアドボカシー活動を行います。皆様のIFOAMへのご寄付は、私たちのすべてのメンバーの皆様に、さらなる資源を提供するための支援になります。私たちは、皆様からの新しいメンバーになる可能性のある方々の推薦を歓迎します。

皆様のIFOAMへのご寄付は、有機農業としての意見が、例えば2008年5月にボンで開催される国連の会議である「生物多様性とプラネットダイバーシティ（食料と農業の未来に関する世界会議）」などの世界中の重要な政策議論で耳を傾けられることを保証することに役立ちます。私たちは有機農業を、生物燃料と食糧安全保障、気候変動、遺伝子組み換え作物、国連のミレニアム開発目標、地球規模の（オーガニック食品のための）資源調達と信頼性の問題などのグローバルな話し合いにおいて議題にし続けなければなりません。私たちは、アフリカのように有機農業を「緑の革命」の代替案として促進している特定の地域と同じように

、全体としての有機農業の価値と原則を守り、保護しなければなりません。私たちは、グローバルな（オーガニックの）資源調達と信頼性の問題に対して、世界の有機農業のために取り組まなければならないのです。

これらの課題は、これからの数年で私たちの組織を駆り立てて、私たちのムーブメントを進めていくほんの少しの優先事項です。つきましては、皆様には是非本日ご寄付をいただきますようお願いいたします。そうすれば、私たちは引き続き皆様のために働くことができますし、皆様のご要望にお答えするために私たちの能力を拡大することができます。私たちの深い感謝の印として、支援者の皆様を世界中に電子的に配信されている IFOAM の機関紙『エコロジーと農業』のなかでご紹介させていただきます。

皆様からのお返事と、そして皆様の寛大なご寄付によって可能となる 2008 年の私たちの成功を皆様と共有することを楽しみにしています。是非、本日ご寄付をいただきますようお願いいたします。また、来年 6 月のオーガニック世界会議へのご参加をご検討下さい。私たちは、オーガニックな未来のためのビジョンを共有するために、皆様にお会いできることを楽しみにしています。

Organically yours,

敬具



Angela B. Caudle
Executive Director
アンジェラ・カウドル
事務局長



Gerald A. Herrmann
IFOAM President
ジェラルド・ハーマン
IFOAM 理事長



INTERNATIONAL FEDERATION OF ORGANIC AGRICULTURE MOVEMENTS

Please make your donation of Euro 100, 250, 500, 1000, or other amount today. Payments can be made by several convenient methods:

100、250、500、1000 ユーロ、もしくはそれ以外の金額を本日ご寄付下さい。

お支払いは、いくつかの便利な方法でも可能です。

• Credit card (クレジットカード) :

• Online (オンライン) : www.ifoam.org/sub/whatyoucando.html

• Fax your credit card details to +49-228-92650-99

(あなたのクレジットカードの詳細を+49-228-92650-99 にファックスして下さい。)

VISA ___ MC ___ AMEX ___

With a donation of

€

Card Number

Expiry Date (有効期限)

Name of Cardholder

Address of Cardholder

Date (日付)

Signature (サイン)

• Bank transfer (銀行間振替) :

Account Holder (口座名義人) IFOAM e.V.

Bank Name and Address Postbank, 66104 Saarbrücken, Germany

For transfers within Germany

BLZ 590 100 66

Account 1120 1667

For international transfers

IBAN: DE43590100660011201667

SWIFT/BIC: PBNKDEFF

2007年IFOAMの業績と重要事項

「私たちは、世界中で有機農業について共通の理解を確立することに成功してきました。そして、私たちはこのことにおいて他のセクターの先頭を走っています。今、私たちは自らに“私たちはさらに有機農業に対する消費者の理解を深め、農家の理念への共感を広げるためには何ができるだろうか?”と問いかけなければなりません。」

ジェラルド・ハーマン、IFOAM理事長

2007年、IFOAMはダイナミックに成長しました。IFOAMの献身的なスタッフ、世界理事、そして世界111カ国の国々のメンバーの皆様は、世界の有機農業のために並ぶものがないエネルギーと情熱をもって、組織の業務のあらゆる側面を発展させてくれました。同時に、私たちは、有機農業の原理に基づいた生態学的に、社会的に、そして経済的に健全なシステムの世界的な導入に向けてかなりの進歩を遂げることができました。

ここにいくつかの私たちの2007年の業績の重要なポイントをご紹介します。これらの案件や情報資源について、より詳しくお知りになりたい場合は、IFOAMのウェブサイトアクセスして下さい。

1. グローバルなオーガニック政策の形成と発展

- IFOAMは、世界で二番目の地域オーガニック基準である東アフリカの有機農産物基準(EAOS)と、東アフリカのオーガニック市場の立ち上げに重要な役割を果たしてきました。統一されたシンボルマークは、東アフリカのオーガニック製品の理解と信頼を増進させることでしょう。EAOSは、ケニア、タンザニア、ウガンダ、ルワンダ、そしてブルンジのオーガニック規制とマーケットを結び付ける役割を果たしています。そして、EAOSは、公的セクターと民間セクターのパートナーシップにより発展してきました。(※IFOAMが策定に関わった最初の地域オーガニック基準はEUオーガニック基準)
- IFOAMは、発展途上国の数十万人の小規模な有機農業生産者の生計に不利益をもたらすであろうアメリカ農務省の行動に対抗して、グループ認証のための革新的な内部統制システムの擁護に成功しました。IFOAMは、このシステムが最高水準であることと、長期間においてその信頼性が維持されることを確認するために、現在アメリカ政府と共に働いています。
- IFOAMは、ラテンアメリカとカリブ地域の代表事務所を設立しました。
- IFOAMは、広範囲にわたる利害関係者の参加により、生産者、政府、基準設定団体、有機認証団体からより多くのアクセスを提供するためにオーガニックギャランティーシステム(OGS:有機保証制度)の見直しを開始しました。

2. 世界のオーガニックコミュニティと知識を構築する

- IFOAMは、(2007年に初めて開催した)有機農業と地域価値のマーケティングに関する国際会議で、40カ国から200人以上の専門家を結集することに成功しました。その目的は、有機農業と結びついた地域のマーケティングツールが、農村地域において、長期間のエコロジカルで経済的な持続可能性を発展させるための重要なツールであることを議論することです。
- FAO(国連食糧農業機関)とのパートナーシップにより、IFOAMは有機農業と食糧安全保障についての国際会議を開催しました。会議には80カ国から350人以上の参加者を得ることができました。会議の結果は世界食糧安全委員会に提示され、いくつかの政府にオーガニック食品の供給システムを食糧安全保障戦略として促進することを要請しました。
- IFOAMは、40以上の主要な環境、持続可能性、そして農村開発に関わる国際イベントに参加して、IFOAMのグローバルな専門家のネットワークを活用しました。
- IFOAMは、世界最大規模のスーパーマーケットおよびディスカウンターであるアルディ(ドイツ)や、ウォールマート(米)、セイフウェイ(英)やその他によるオーガニックセクターへの参入によって提起された諸々の課題と機会に取り組むために、IFOAMトレードシンポジウムを創設して、初めての会議を開催しました。

3. ニュースと更新された出版物と資源

2007年、IFOAMは成長するオーガニックセクターの需要に応じるために、またさらなる世界各国の有機農業の発展を加速させるために、多くの新しい、もしくは改定された情報資源を出版しました。

- 『世界の有機農業:統計と新たな傾向2007』(IFOAMで最も人気のある出版物第7版)
- 第一回IFOAMオーガニックと地域価値のマーケティングに関する国際会議議事録
- 『アフリカの市場』、地方における長期間の持続可能な発展、アフリカの生産者のための地域と輸出マーケット等に関する重要事項(英語とフランス語による総合的な調査)
- 有機農業とグローバルな問題の関係を説明したリーフレット(気候変動、人の健康、ジェンダー、農村開発)
- 『有機農業の信頼を築く』認証機関の設立方法とすでに運営されている場合の改善支援のガイドラインを提供する本;
- 『アフリカにおける有機農業の社会経済効果』(英語とフランス語)
- 『世界の有機農業』:IFOAMメンバー要覧(組織と準会員2007)
- 『有機農業とグローバリゼーション』(背景説明資料)
- 『有機農業のハーモニゼーションと同等性 第三巻』
- 有機農業のハーモニゼーションと同等性に関する国際調査特別委員
- (IFOAM・UNCTAD・FAO:アイフォム、国連開発貿易会議、国連食糧農業機関)
- 『IFOAM 種の保存のためのトレーニングマニュアル(CD)』
- 『IFOAM GMOフリーゾーン構築マニュアル(CD)』
- 『IFOAM 熱帯湿潤地域における有機農業のためのトレーニングマニュアル(CD)』
- 『IFOAM 熱帯多雨地域における有機農業のためのトレーニングマニュアル(CD)』
- 『改訂版IFOAM 熱帯地域における有機農業のためのトレーニングマニュアル(CD)』
- 『IFOAM/IOAS 有機認証団体の評価のためのトレーニングマニュアル(CD)』